

## 大学等への ACSES の各種支援、協力サービス提供状況

2019年6月30日現在

### ○ ACSES 化学物質製品データベース (ACSES-DB) 製作・運用状況

ACSES-DB データは、化学物質管理ソフトと組み合わせ、すぐに化学物質の総合的なシステム管理が開始できます。

化学物質の管理の強化、リスクアセスメントにも対応可能

ACSES-DB データの特徴：市販の全ての化学物質管理ソフトで利用可能

すべて統一されたフォーマット

常時データの点検、更新、補完が行われており、信頼性が高い。

競合するデータベースなし 会員に無料提供

2018年6月30日現在の状況 Ver, 6 2016年度版 提供中。

・データのフォーマット標準化、点検補完化学物質製品数：約 90 万点、約 490 社分（関東化学、東京化成、ナカライテスク、メルク、和光純薬、その他）

・データの点検補完状況（概略）：化学物質リスクアセスメント（2016年6月義務化）、特化則：特別管理物質、水銀汚染防止法 対応、毒劇物関係、労働安全衛生法関係、消防法危険物（消防活動阻害物質も含む）、PRTR 制度関係、麻薬向精神薬、農薬取締法、発がん警告（発がん性物質）、水質汚濁防止法、水道法、土壌汚染防止法、下水道法、大気汚染防止法 VOC（揮発性有機化合物）、悪臭防止法、食品衛生法、特定物質の規制等によるオゾン層の保護に関する法律（オゾン層破壊物質、フロン回収・破壊法、建築基準法、PCB 特別措置法鉛則（鉛中毒予防規則）等については常時点検更新、

・化審法、医薬品医療機器法（旧薬事法）、核原料（核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律）について点検補完途中

・追加準備中：環境基本法、海洋汚染防止法、有害家庭用品規制法、化学兵器禁止法（化学兵器の禁止及び特定物質の規制等に関する法律）、都道府県条例、その他

・データ提供様式：CSV text（タブ区切り）仕様

○ACSES-DB データ（上記）提供：延 80 大学等（会員大学等へ無償提供）

・賛助会員化学物質管理システム用データベース加工（補充）サービス受注中

### ○ 化学物質の総合的安全適正管理促進に向けた支援、協力事業活動

・化学物質総合的安全適正管理に関する指導、相談：延べ 35 大学等

・化学物質管理に関する出張セミナー、講演：延べ 20 大学、その他 10 件

・化学物質総合的安全適正管理に関する各種資料提供：延べ 55 大学等

### ○ 化学物質管理に関する最新情報提供—ACSES ニュースレターの配信

2018年7月1日～2019年6月30日：1459～1685号 配信回数：226号

配信先：延べ約 200 大学、研究所、企業等

### ○ 「化学物質管理担当者連絡会」（同世話人会主催）の開催支援

第 12 回 2018年9月7日 大阪大学吹田キャンパスで開催予定

第 13 回 2019年9月6日 京都大学吉田キャンパスで開催予定